

7 八千代商圏（準商業中心都市）

(1) 商圏の概要

表Ⅳ－7－1 八千代商圏

商圏 (基準吸引率)	旧・市町村区界				現・市町村区界			
	市町村		商圏人口 (人)	吸引人口 (人)	市町村		商圏人口 (人)	吸引人口 (人)
		市町村 吸引率				市町村 吸引率		
第1次 (30%以上)	計	1 82.5%	182,178	150,297	計	1 82.5%	182,178	150,297
	八千代市	82.5%	182,178	150,297	八千代市	82.5%	182,178	150,297
第2次 (10～30%未満)	計	1 11.4%	171,381	19,537	計	1 11.4%	171,381	19,537
	佐倉市	11.4%	171,381	19,537	佐倉市	11.4%	171,381	19,537
第3次 (5～10%未満)	計	1 9.1%	930,388	84,665	計	1 9.1%	930,388	84,665
	千葉市	9.1%	930,388	84,665	千葉市	9.1%	930,388	84,665
合 計		3 19.8%	1,283,947	254,500		3 19.8%	1,283,947	254,500

注1) 吸引率=吸引人口÷商圏人口×100

注2) 各商圏内の最上段吸引率は圏内加重平均(圏内吸引人口÷圏内商圏人口計×100)

注3) 市町村・商圏人口は平成18年10月1日現在(千葉県毎月常住人口調査より)

但し、旧市町村人口は平成18年10月末日現在(各市町村住民基本台帳字別人口表より)

○八千代商圏は、千葉ブロックの北部を中心に印旛ブロックの南部を取り込んだ 3 市から形成され、商圏人口は約 128 万人（八千代市人口の約 7.0 倍）、商圏からの吸引人口は約 25 万人（同約 140%）、商圏内吸引率は 19.8%となっている。

○第 1 次商圏は八千代市 1 市で吸引率（地元購買率）は 82.5%、第 2 次商圏は佐倉市 1 市で吸引率は 11.4%、第 3 次商圏は千葉市 1 市で吸引率は 9.1%となっている。

図Ⅳ－7－1 八千代商圏（衣料品・食料品・飲食・贈答品）

（衣料品）



（食料品）



（飲食）



（贈答品）



(2) 旧市町村区界での前回調査との比較

○商圏内市町村数

- ・第1次商圏は前回調査時と同様、八千代市のみで変わらない。
- ・第2次商圏は、前回調査時は該当市町村が無かったが、新たに1市（佐倉市）が入った。
- ・第3次商圏も、前回調査時は該当市町村がなかったが、新たに1市（千葉市）が入った。
- ・商圏全体では、前回調査では1市（八千代市）であったものが、2増して3市となった。

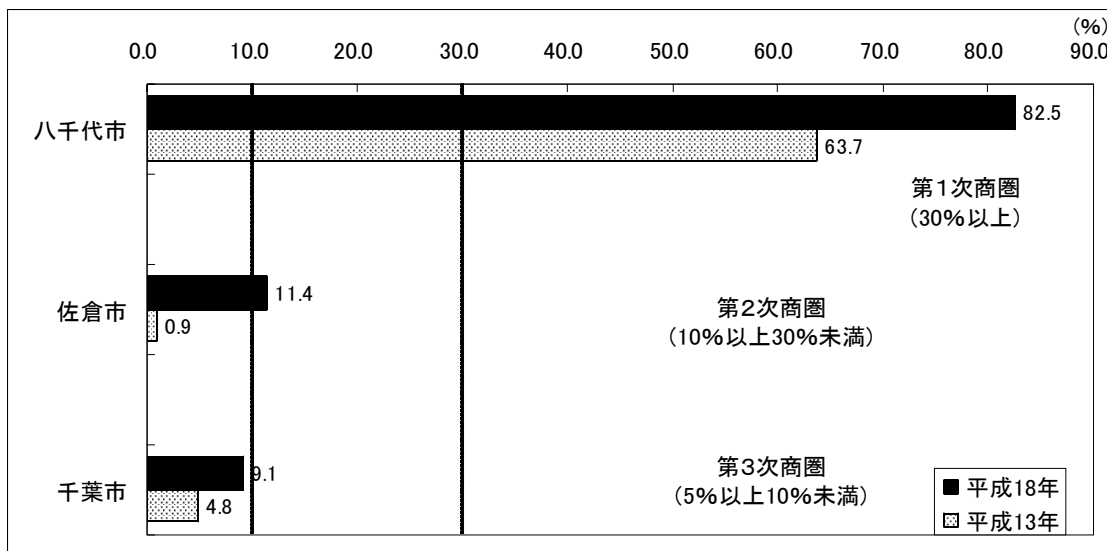
○商圏人口：前回調査時には八千代市は単独商圏都市であり、商圏人口は自市人口（171,624人）であったが、今回、新たに準商業中心都市として第1次・第2次・第3次商圏を形成し、その商圏人口は1,283,947人となっている。

○商圏内吸引率：前回調査時の単独商圏都市としての八千代市の地元購買率は63.7%であった。今回、新たに準商業中心都市として第1次・第2次・第3次商圏を形成したが、第3次商圏に千葉市（商圏人口の72%を占める）が入っているため、商圏内吸引率は19.8%となっている。

○吸引人口：前回調査時の単独商圏都市としての八千代市の吸引人口は自市吸引人口（109,324人）であるが、今回、準商業中心都市としての商圏内吸引人口は254,500人となっている。

○吸引力：準商業中心都市としての吸引力は139.7%となっている。

図Ⅳ－７－２ 八千代市の吸引状況の変化（旧市町村区界）



(3) 市町村合併による市町村区界変化に伴う変化

○商圏内市町村数：第1次商圏、第2次商圏、第3次商圏のいずれでも市町村合併は発生しておらず、市町村合併による変化はない。

↓

(現市町村区界での商圏の前回調査との比較)

○市町村合併による変化はなく、前記(2)項が現市町村区界での商圏の前回調査との比較となる。

(4) 衣料品購入における商圏内市町村の具体的な変化

○衣料品購入における八千代商圏内の市町村の具体的な変化を表Ⅳ－7－2に示す。

表Ⅳ－7－2 八千代商圏の市町村の変化（衣料品）

衣料品 商圏 (基準吸引率)	平成13年		平成18年(旧・市町村区界)			平成18年(現・市町村区界)	
	市町村		市町村		市区界変化 による商圏 からの移動	市町村	
		平成18年 での変化		平成13年 からの 変化			平成13年 からの 変化
第1次 (30%以上)	計	1	計	1		計	1
	八千代市		八千代市			八千代市	
第2次 (10～30%未満)	計	0	計	1		計	1
			※ 佐倉市	新規		※ 佐倉市	新規
第3次 (5～10%未満)	計	0	計	1		計	1
			※ 千葉市	新規		※ 千葉市	新規
合 計	1	19.8%	3			3	

※印は変化(商圏内の階級移動、圏外流出、新規商圏)のあった市町村

○印は市町村合併後も新市が同一階級もしくは上位階級の商圏内 △印は市町村合併後も新市が商圏内も商圏階級が低下

×印は市町村合併後は新市が商圏外 ☆印は市町村合併市

(5) その他の品目（食料品・飲食・贈答品）における商圏内市町村の具体的な変化

○その他の品目の購入における八千代商圏内の市町村の具体的な変化を表Ⅳ－７－３に示す。

表Ⅳ－７－３ 八千代商圏の市町村の変化（食料品・飲食・贈答品）

商圏 (基準吸引率)		平成13年		平成18年(現・市町村区界)	
		市町村	平成18年 での変化	市町村	平成13年 からの変化
食料品	第1次 (30%以上)	計	1	計	1
		八千代市		八千代市	
	第2次 (10～30%未満)	計	0	計	
	第3次 (5～10%未満)	計	0	計	1
飲食				※ 千葉市	新規
	合 計		1		2
	第1次 (30%以上)	計	1	計	1
		八千代市		八千代市	
	第2次 (10～30%未満)	計	0	計	
	第3次 (5～10%未満)	計	0	計	1
	合 計		1	※ 千葉市	新規
					2
贈答品	第1次 (30%以上)	計	1	計	1
		八千代市		八千代市	
	第2次 (10～30%未満)	計	0	計	0
	第3次 (5～10%未満)	計	0	計	2
				※ 千葉市	新規
	合 計		1	※ 佐倉市	新規
					3

※印は変化(商圏内の階級移動、圏外流出、新規商圏)のあった市町村

○印は市町村合併後も新市が同一階級もしくは上位階級の商圏内

△印は市町村合併後も新市が商圏内も商圏階級が低下

×印は市町村合併後は新市が商圏外 ☆印は市町村合併市